

2019.10.15

浦佐地域づくり協議会の概要説明



春山散歩から
(春の雪山と凍み渡りを楽しむ 高山山頂)



浦佐フットパスの「三国街道コース」
(コシヒカリの水田と越後三山を見る)

新潟県南魚沼市浦佐地域
浦佐地域づくり協議会

浦佐地域づくり協議会について

— 2019 年 参考資料 —

I 浦佐地域とは・・・

浦佐地域は新潟県南部、関東からの玄関口にあって東京からは新幹線で 90 分、高速道路でも 3 時間の距離にあります。合併前旧大和町の 4 地区のひとつで人口約 4500 人、世帯数 1600、15 行政区で構成され、生活圏区域は約 7k m²となっている。

地域は西側に魚沼丘陵が連なり、中央には魚野川が流れ、国道 17 号・JR 上越線が南北に縦貫し、地域の東側には高速道路大和 SIC があって、関東圏からの交通利便性は比較的高い地域となっていて、古くは「毘沙門堂と舟運・宿場」で栄えた地域であった。

地域の基盤的産業は水稻を中心とした農業生産であるが、数十年前から取り組んだ「地域医療」「学園都市」、そして「都市計画・公園整備」「生活基盤整備」などが進んだことにより地域は大きく変わろうとしている。そうした状況から地区の人口は微増していると思われるが、人口と世帯の構成は大きく変わってきている。八色原の豊かな田園景観を越後三山と魚野川が引き締め、古さと新しさが同居する地域です。



川霧に包まれる浦佐のまち



浦佐のシンボル「毘沙門堂」の境内

II 地域づくり協議会と市民

浦佐地域づくり協議会は、合併後の 2008 年市内 12 地区の協議会のひとつとして組織され、市役所と地域の行政区・市民との中間に位置する組織として誕生しました。活動予算の多くは南魚沼市からの交付金で賄われ、協議会の基本業務は①事務所が入る「雪国おくにじまん会館」の管理、②地域の安全や安心を進める小さな公共工事などのハード事業、③地域コミュニティの醸成・活性化へ向けてのソフト事業などを展開しています。また近年では、農水省の補助事業なども含め各種補助制度を利用するなか、④重要な地域課題となってきた“地域の活性化や人口減少問題”など新たな課題に取り組んでいます。

ソフト事業では 15 の行政区それぞれの活動に加え、公民館活動、婦人会活動、多くのまちづくり団体、そして地域づくり協議会など・・・、市民が様々な地域活動・市民活動を展開しています。

こうした地域性には、四季の移ろいがハッキリし自然が豊かで感動的なまでに美しい反面、夏季には“豪雨や雷雨による出水”そして冬には必ず訪れる“多量の降雪”など、「助け合わなければならなかった」状況にもあると思われ、そうした状況は現在も変わっていないと考えられます。何らかのかたちで地域のコミュニティに参加することは、自身の暮らしと地域社会、自然や景観を楽しむことにつながり、潤いある生活が生まれます。



あなたが考えること・思うこと、そしてしたいと思うことなどを話し、自身と地域の将来のために、あなたも活動やイベントへスタッフ参加してみませんか。

Ⅲ 浦佐地域づくり協議会は、どんなことをしているの？

○ 雪国おくにじまん会館の管理

- ・ 会館は小さな 3 階建ての施設で、名称は「雪国おくにじまん会館」といいます。南魚沼市商工観光課が所管する施設で、「浦佐地域づくり協議会」が地区センター（南魚沼市地区センター設置条例）として利用し、貸し館など日常的な管理を行っています。（駐車場有り）
- ・ 会館は地域の集会場にもなっていますが、1 階には「JA 魚沼みなみ浦佐支店」、2 階には和室と協議会の事務室があります。3 階は展示室となっていて、和室と展示室は一般貸出が可能です。

（地域活動拠点支援交付金事業により運営）



○ 行政と住民の連絡・調整

- ・ 浦佐地域づくり協議会は浦佐地区 15 行政区から組織され、委員は公民館浦佐分館や婦人会、また地域で活動する団体等の代表者で構成されています。
- ・ 協議会は市民と行政を結ぶ大切な中間組織として活動し、様々な地域の問題や課題に取り組んでいます。（地域活性化支援事業交付金）

○ 地域の自治活動と支援

- ・ 地域 15 行政区の自治活動を大切にしながら、浦佐地域全体のコミュニティを育てる活動と支援を行っています。
- ・ 地域の環境活動や活性化に向けた活動に積極的に取り組みます。

協議会の沿革

住 所	南魚沼市浦佐 2467 番地 2	職員数	3 名
団体名称	浦佐地域づくり協議会	URL	http://urakyou14.com
会 長	上 村 勝	E-mail	gi-to-ai@bloom.ocn.ne.jp
TEL	025-777-4535	FAX	025-777-2448

2008 年 4 月 浦佐地域づくり協議会の発足、浦佐駅西「働く婦人の家」内に事務所を設置する。

2009 年 3 月 協議会事務室を現在の「雪国おくにじまん会館」の 2 階へ移転する。

2014 年 5 月 多面的機能支払事業の事務局引受のため、事務員を増員し（1 名）体制を強化しました。（公民館浦佐分館の事務所を同居する）

2015 年 4 月 協議会事業の実施体制の強化と更なる活動の広がりに向けて、委員の増員と幹事制の導入で執行体制の強化を図ります。

2019 年 4 月 公民館浦佐分館から「浦佐公民館」を独立させ組織内とする。

IV 浦佐地域における地域課題と活動の方向について

浦佐地域は旧大和町の中心地域として社会資本の整備が積極的に進められ、新幹線駅を中心に産業と教育、医療と福祉など多くの政策が行われてきました。当地域はそうした長期的政策がようやく実を結ぶ時期にあって、地域のコミュニティ活動の更なる醸成や潤いのあるまちづくり、また新たなまちづくりと農村地域の活性化など地域課題も見えてきたように思います。

以下、協議会が捉える地域の課題と取り組みの概略について記します。

1 浦佐西山地域の活性化と毘沙門様千年のまちづくり

上越新幹線の営業から 35 年以上が経過し、飛躍的な発展が期待された浦佐地域であったが、かつての中心地域であった「浦佐西山地域」は公共施設・工場などの移転に伴い、かつての賑わいを失うこととなりました。十数年前から始まった**“地域を見つめなおす作業”** から**「毘沙門様千年のまちづくり」**がスタートし、地域における最大課題となりました。



毘沙門様を中心とした毘沙門通りの活性化、同じく西山地域の魅力の見直し・・・など、ゆっくりではありますが**“千年のまちづくり”**に向けた着実な地域活性化に向けた取り組みを進めています。

2 都市計画・街路計画の見直し

高度経済成長期に策定された都市計画を市民サイドからも見直しを図り、現状と将来のまちづくりに併せた**「計画変更」**が地域課題となっており、今後も重要な課題のひとつとして行政との協調を進め、地域の歴史や文化を大切に**“千年のまちづくり”**の実現に向けた取り組みを進めたい。

3 天王町地域のまちづくり

平成 27 年基幹病院の開院に伴い大きく変わろうとしている天王町地域、以前の取り組みのなかで**「まちづくりの概要」**は検討されてきているところですが、膨張を続ける地域の環境整備や地域のコミュニティづくりなど大きな課題となってくることが予想されます。



4 魚野川と周辺地域のまちづくり

浦佐地域の中心を流れる魚野川は地域に**“潤いをもたらす母なる川”**であり、水辺に親しむ仕組み作りがいま改めて大きな課題となっています。私たちは**「浦佐の川まち計画」**を作成するなかで、魚野川河川敷の利活用と周辺地域の活性化に向けた取り組みを進めたいと考えています。



5 農村地域の活性化

浦佐地域における周辺農村部は、環境や景観、農業生産など中心地域を支える大切な地域となっているが、農業や地域を支える人たちは急激な高齢化と少子化、後継者不足に直面している。

フットパスなどを活用する**「風が吹けばプロジェクト(小さな観光事業)」**を進めることにより、農村地域の活性化と移・定住者の受け入れに向けた取り組みを進めたい。

V 平成 30 年度 浦佐地域づくり協議会の主な実施事業

南魚沼市浦佐地域のコミュニティ活性化事業は、雪国おくにじまん会館内に「浦佐地区センター」を設け、浦佐地域づくり協議会で会館管理を含め日常的な運営を行っています。

地区センターとしての役割は、①施設全体の日常的な維持管理 ②地域づくり協議会の事務及び地域活動の支援 ③各行政区の支援と連携、また協働のまちづくり事務 ④市報等行政区あて文書の配送 ⑤協議会が認める公共的団体等の活動支援と事務局事務などがあります。

(浦佐地域づくり協議会は 2008 年 4 月設立)



1 活動拠点事業（市からの委託事業で予算規模 227 万円）

浦佐地域づくり協議会の事務局は、雪国おくにじまん会館の 2 階にあつて地域の活動拠点となっています。事務長他 1 名、計 2 名の事務員が常駐（8:30～17:00）しています。

- ・「雪国おくにじまん会館」（浦佐地区センター）の運営と管理を行っています。
- ・毎月 2 回、南魚沼市から発行される市報などお知らせ文書など、各行政区へ配送します。
(原則毎月 1・15 日ですが、土日曜など休日の場合には前日となります)
- ・浦佐地区センターの開館時間は、年末年始及び、祝祭日を除く月曜から金曜日の 9 時から 17 時までとなっています。(会館の利用は予約により、9:00～22:00 まで利用可能)
- ・地域での困り事や地域の課題・問題、またコミュニティ活動に関する相談事について窓口を開いています。また地域課題等について、県市への窓口として“要望書”のとりまとめも行います。
- ・カラーコピー機の利用、芝刈り機、小型除雪機、テント、テーブル等の備品類の貸出も可能です。

2 地域活性化支援事業（市から浦佐地域づくり協議会が受ける交付金事業で予算規模 320 万円）

地域活性化支援事業は市から交付金を受け、地域の活性化などにつなげるため行う事業で「提案事業」と「基礎事業」からなっています。地域の特色を活かした活動、また地域の大きな課題となっている「人口減少問題」や「活性化」に向けた様々な取り組みを行っています。

○ 提案事業（事業費見込 200 万円規模）

各種共催事業や公民館浦佐分館・各種団体・環境活動への事業費補助、小規模な観光交流など新事業に向けた取り組み、ほか幾つかのプロジェクト事業を進めてきました。

○ 基礎事業（事業費見込 120 万円規模）

基礎事業は、地域で管理する道路水路の外、水路や市道などの簡便な補修工事など、地域の視点・目線から実施できる事業です。

協議会ではここ数年、街路灯・防犯灯などの LED 化を計画的に進めるほか、道路などの小さな改修工事や災害対応など、市役所と連携するなかで進めています。

3 各種プロジェクト事業（概要紹介）

○ びしゃもん通り賑わい事業

30 年度は補助金等受けることなく、予算的には協議会単独にて8月を除く5月から11月まで毎月（基本第 4 日曜日）浦佐「昆沙門通り」で賑わい事業（小さな祭り）を開催しました。

毎回お祭りテーマを決め、通りを“ホコテン化”し、軽トラ市も同時開催するなか、地域の手づくりによる小さなイベントとして実施しました。



今やすっかり定着した「小さな祭り」と芸能ステージ

5月27日	樗&山菜まつり	びしゃもん市	ストリート芸能	軽トラ市	450人
6月24日	さなぶり祭り	びしゃもん市	ストリート芸能	軽トラ市	600人
9月30日	新米祭り	びしゃもん市	ストリート芸能	軽トラ市	台風により中止
11月3日	菊祭り	びしゃもん市	ストリート芸能	軽トラ市	750人

3回の開催で1,800人(前年比8%減)の人出となりましたが、各回ごとの人出は増加傾向にあります。必要とする事業費では、PA 機器や机・椅子など機器備品の取得もあって、最小限の経費で最大の効果を発揮できていると思います。（事業費支出 176 千円規模）

○ 夕涼み 生ビール&鮎まつり

7月29日（日曜） 第9回 生ビール&鮎まつり！



浦佐の夏の風物詩となった『夕涼み 生ビール&鮎まつり』は今回9回目の開催となって、知名度も高まり“浦佐の夏の風物詩”として、地域の一大イベントへと成長していると感じています。良質な生ビールと、じっくり炭火で焼かれた美味しい鮎、そして連続して演じられジャンルに富んだ地元芸能と、プロ歌手によるステージは大変好評でした。



“夕涼み！”
浦佐の夏は「生ビールと鮎です！」

今回のお祭りは“空梅雨+猛暑+台風”となって、当日準備も含め人出が心配されたところですが、買い物を楽しむ人、テントにじっくり腰を据える人など、定番となったお祭りを楽しむ人・・・で埋まりました。また、年々イベント内容の充実がされるお祭りですが、開催時の雨対策の充実など今後も改善を図る必要があると思われました。

人出 3,750 人 （事業費 1,922 千円）

◆ 地域情報は協議会のHP・ブログから見ることができます

浦佐地域づくり協議会 ホームページ

<http://urakyou14.com>

浦佐地域づくり協議会ブログ(地域と協議会周辺の話発信) <https://yucreate.exblog.jp/>

Eメールアドレス gi-to-ai@bloom.ocn.ne.jp

○ 八色の森健康ウォーキング（協働事業）

行政と地域が協働で行うウォーキングイベントで、奥只見レクリエーション都市公園「八色の森公園」を発着点とし、水無川・魚野川などの舗装された堤防道路を主体とするコースで、景観を楽しみながら歩きます。

里山や水辺の景観などを楽しみ、参加者との語りも楽しみの一つ、地域を知ることや、健康をテーマにしたウォーキングイベントとなっています。

9月23日（毎年秋分の日に実施）には、秋晴れの空のもと214名の参加を得て、初秋の川原やコシヒカリの水田景観を楽しむことが出来ました。

全体人数 270 名 （事業費 206 千円）



○ 浦佐地域合同「賽の神祭り」



1月14日 浦佐駅西側、旧浦佐中学校跡地の広場をお借りし、今年10回目となる地域合同「賽の神祭り」を実施しました。今回の積雪は50センチ、真冬には珍しく青空ののぞくなか、一年の無病息災や家内安全を祈ることが出来ました。

会場には例年どおりテント3基を設営し、温かな甘酒やトン汁で参加者を迎えました。

午前9時から始まった会場設営も順調に進み、白山神社宮司による神事がしめやかに執り行われ、午前11時「賽の神」に協議会長ら5人により“点火”されました。

人出 300 人 （事業費 100 千円）

○ 「フットパスコースの整備」の取り組み

「人口減少対策」と、「小さな観光」による地域活性化の取り組みとして、今年度は「南魚沼市」と「県復興基金」から補助を受けるなか、秋のコースオープンを目指して取り組みを進めてきました。また、南魚沼地域振興局サポートチームからも支援をいただくなか、幅広い活動が展開されるものと期待されています。

引き続きモニターツアーの実施を行い、コースの魅力などについて探ること、また「日本フットパス協会」への加盟を視野に、協会の訪問と町田市のフットパス視察研修をすることが出来ました。（事業費 181 千円）

2018 年補助事業費 4,500 千円

（詳細は浦佐地域づくり協議会ホームページ参照）



○ その他事業の取り組み

毎年実施される地域のイベント事業にも協議会は積極的に参加しています。

- ・第9回南魚沼グルメマラソン 6月10日(日曜)
参加者 5,067人 スタッフ 800人規模
- ・第32回耐久山岳マラソン・健康歩こう大会 9月2日
参加者約 1,672人 スタッフ 250人規模
- ・他、今回は南魚沼グルメライド(9/29開催)には日程が重なりスタッフ協力ができませんでしたが、他のイベントなど、地域活動として参加・協力をしています。



八色の森公園発着の
南魚沼グルメマラソン大会



ゴール後の八色スイカも楽しみの一つ

4 多面的機能支払事業

浦佐の「農振地域」を対象にした農水省・南魚沼市(農林課)の交付金事業で、「農業環境を守り育てる」ための様々な活動を行っています。

主体となる組織は「浦佐地域広域協定(会長井口義夫)」で、五箇地区をはじめ5組織から成っていて、事務局は協議会事務局内にあります。

平成30年度の全体事業費は1,700万円規模となっており、農地と農用施設、景観を維持するための草刈作業や道水路の保守・農道の補修作業、また子どもたちの「生き物教室」、景観事業等々、地域の農業者が主体となった活動を行っています。



共同作業で農道の「簡易舗装」に取り組む

浦佐地域広域協定 会長 井口章一郎 199.6ha

八色の森浦構	76.5 ha	八色の森浦構 代表 坂西浩一郎
川原町環境サポート	14.3 ha	川原町環境サポート 代表 井口義夫
広域協定浦佐八色	23.4 ha	浦佐八色 代表 上村康則
広域協定鰯島	48.0 ha	鰯島 代表 岡村昌幸
広域協定五箇	37.4 ha	五箇 代表 井口章一郎



農次世代を担う子供たちの
環境教育「生き物教室」から



農地を守ることは地域防災や
景観力を高めることにも繋がります



5 その他事業

○ 花いっぱい運動

浦佐地域づくり協議会「環境部会」の皆さんにより、大和・魚沼地域の玄関口である浦佐駅東側地域の県道及び市道植栽柵の花壇作りに取組み、植栽区域を年々拡げ天王町区域では花壇作りを大和公民館まで伸ばし、訪れる人たちを癒しています。



○ ウェブ版「料飲店マップ」の運用開始！

魚沼基幹病院の開院、大型店の出店、またメディカルタウン・IT パーク構想など具体的に動き出すなか、中心地域での人の動きが着実に多くなっていると感じます。

浦佐料飲店組合の協力を得ながら作られた「Web版料飲店マップ」は、浦佐と東地域の料飲店の様々な情報を一括して見ることができ、スマホやタブレットから簡単にお店を検索することができます。



○ 南魚沼市暮らし体験住宅の運用が始まる

浦佐毘沙門通りに、南魚沼市の「お試し居住」施設としてオープンしました。地域に“新規定住希望者”を迎え入れる施設【浦佐びしゃもん亭】として、また地域の交流施設として活用が期待されます。（旧森澤邸）



お店が携帯・スマホからも検索できます

○ フットパスの取り組み

農村と西山地域の里山、そして旧三国街道を舞台とする“小さな観光”地として、「フットパス foot-path」による地域活性化を目指し、旧三国街道の復旧に取り組みました。“へつり”の旧街道迂回路は危険な場所も多く、そうした道への階段の設置や草刈などの作業を実施し、一般に通行することができるようになりました。（）

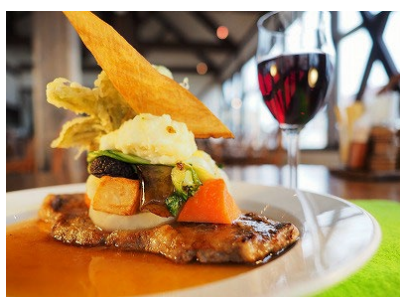


新町から山越えて町屋へ続く
旧街道の迂回路整備汗を流しました



いつもの景色が
小さな観光につながります

写真で見る地域づくり協議会の活動



料飲店マップは【浦佐地域づくり協議会】で検索!